



経済研究会、永田クラブ、
文部科学記者会、科学記者クラブへ
貼り出し

平成 28 年 3 月 22 日
内閣府宇宙戦略室

日・UAE間の宇宙分野における協力に関する式典について

2016年3月22日、アブダビにおいて、日・アラブ首長国連邦(UAE)間の宇宙分野における協力に関する式典が開催されましたのでご報告します。

今回の式典は、日本側は、藤木駐UAE日本国大使を代表とし、内閣府宇宙戦略室、文部科学省及び国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)が、UAE側からは、ルメイシ UAE 宇宙庁総裁を代表とし、ムハンマド・ビン・ラシード宇宙センター(MBRSC)のマンソーリ総裁他が参加しました。

本式典において、UAE 政府が 2021 年の建国 50 周年記念にむけて、国家事業として火星探査計画を着実に推進していること、また、日本政府も、宇宙分野における活動及び国際協力を推進していることが確認されました。これらを踏まえ、日本、UAE 双方の利益と相互性を基本とし、宇宙に関する研究開発、人材育成、産業の発展に係る交流・協力を推進する意思が両国参加者によって確認されました。

本式典に際し、JAXA・UAE宇宙庁間の機関間協定並びにUAE宇宙庁／東京大学中須賀・船瀬研究室／東京大学地球観測データ統融合連携研究機構の3者による協力文書及び両国間の産業交流・人材交流に向けた協力に関する内閣府宇宙戦略室による協力趣意書が署名・手交されました。

また、同時にMBRSC及び三菱重工業株式会社による打ち上げサービス契約の署名も行われました。

政府としては、昨年8月に設置した内閣府特命担当大臣(宇宙政策)主宰の宇宙システム海外展開タスクフォースにおけるUAE作業部会を通じて、我が国の宇宙技術の優位性をアピールしつつ、UAEとの宇宙協力を推進してきました。今回の協力は宇宙システム海外展開タスクフォースの最初の大きな成果であり、内閣府宇宙戦略室としては、今後とも関係省庁と協力しながら、このような宇宙協力を推進していきたいと考えています。